



平成18年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成17年7月27日

上場会社名 JFEシステムズ株式会社

（コード番号：4832 東証第2部）

（URL <http://www.jfe-systems.com>）

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 岩橋 誠

問合せ先責任者 役職・氏名 総務部長 宮入 一芳

TEL 03(3283)-7100

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（1）売上高

（金額は百万円未満を切捨てて表示しております）

	百万円	%
平成18年3月期第1四半期	6,360	4.9
平成17年3月期第1四半期	6,694	
(参考)平成17年3月期	33,392	

（注）売上高は、当該四半期までの累計値であります。

パーセント表示は、前年同四半期比増減率です。

[売上高に関する補足説明]

当第1四半期におきまして、当社グループは昨年下半年よりスタートさせた中期計画に沿って、固有の強みを生かした製造流通分野の受注拡大、コスト競争力の強化、JFEグループの中核的情報サービス会社としてのJFEグループ企業向けITサポートの拡大に取り組みました。

特に製造流通分野の受注拡大に関しては、サービス・商品を中心とした営業体制から、顧客・業種を中心とした営業体制へ転換（平成17年4月に組織改正）するとともに、「RapidResponse」（生産計画シミュレーションシステム）、「Mercurius」（商品情報統合データベース）などの新製品の拡販に努めました。

当第1四半期の売上高は、ビジネスアプリケーション・システム事業で5,395百万円、プロダクトベース・ソリューション事業で964百万円、合計で6,360百万円となりました。JFEスチール株式会社向けの売上高が減少したことから、対前年同期比では4.9%の減少となっております。

なお、当社グループの売上高は期末に集中する傾向が強いことから、例年第1四半期の売上高が通期の売上高に占める割合は低くなっております。

（2）当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事項はありません。

[参考]平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	16,200	120	50
通期	35,900	1,050	520

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 6,621円67銭

平成18年3月期通期及び中間期の業績予想等につきましては、平成17年5月12日公表の値から、変更はございません。

（注）上記の業績見通しは現時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみには全面的に依拠して投資判断されることはお控えいただきますようお願いいたします。

以上